

ニセコから 寿都の魅力を世界へ

11月9日

寿都アンテナショップ神楽落成記念式典



Kouhou

寿都

-SUTTSU-

12

2017 December
No. 677

永年 寿都町の発展に貢献された 皆様のご功績をたたえて…

11月9日、総合文化センターで、永年にわたり町の振興・発展に尽力された方を顕彰する寿都町功労者表彰式を開催しました。

片岡春雄町長から「寿都町の発展に尽くされた方々の情熱と町に対する愛情を引き継ぎ、明日に夢と希望の持てる元気なまちを築いていきたい」と式辞が述べられた後、功労者へ表彰状と功労章、お祝いの記念品が贈呈されました。

寿都町議会小西正尚議長からの祝辞が述べられたほか、受章者を代表して寺門義博さん（開進町）から「地方自治、教育文化振興、地域振興等の活動面の一助になり、寿都町功労章受章の恩恵に浴しましたことは、終始変わらぬ関係者各位、先輩や同僚のご支援とご協力のおかげであり、ここに謹んで厚くお礼申し上げます。」と謝辞が述べられました。

自治功労

寺門 義博 様（開進町）



寿都消防団団員として48年間在職。
その間、寿都消防団副団長などの幹部として、消防活動の振興に多大な貢献をされた。

教育文化功労

若狭 修二 様（大磯町）



寿都町文化団体連絡協議会員として40年間在職。
その間、寿都町文化団体連絡協議会会長などの要職に就かれ、教育文化活動の振興に多大な貢献をされた。

祝賀会は、寿都町議会石澤洋二副議長の乾杯ではじまり、出席された方々が受章者を祝福し、和やかに歓談をされ、また、寿都松前神楽保存会による舞がお祝いの席に花を添えました。
最後に寿都町選挙管理委員会本田清吾委員長のご発声で万歳三唱をし、功労者表彰式の幕を閉じました。



第49回 寿都町功労者表彰式挙行

小西議長からの祝辞



寺門さんからの謝辞

公益・社会功労

大岩 實 様（大磯町）



行政相談委員として20年間在職。
大磯町内会長として20年間在職。
その間、行政と町民を繋ぎ多岐にわたる問題を解決に導き、また、自治組織の運営と発展に寄与され、まちづくり振興に多大な貢献をされた。

公益功労

株式会社 吉本組 様（岩内町）



水産振興寄附金として多額の寄附をされた。

佐々木敬子 様（倶知安町）

開進町の土地を寄附された。

寄附採納者

平成28年11月から平成29年10月までに、町政に貢献された方をご紹介します。

田中 菊枝 様（札幌市）

新栄町の土地を寄附された。

市橋 由利 様（東京都）

矢追町及び岩崎町の土地を寄附された。

成田 一男 様（札幌市）

樽岸町樽岸の土地を寄附された。

寿都地区プレジャーボート協議会 様（新栄町）

水産振興寄附金として寄附をされた。

寿都生コン株式会社 様（矢追町）

ふるさと振興寄附金及び小学校運動会寄附金として寄附をされた。

巻 ミツ子 様（札幌市）

湯別町下湯別の土地を寄附された。

株式会社リサービア 様（東京都）

磯谷町横潤の土地を寄附された。

札幌寿都会 様（札幌市）

教育振興寄附金として寄附をされた。

青柳 美喜子 様（札幌市）

ふるさと振興寄附金として寄附をされた。

三橋 ミツ 様（札幌市）

磯谷町横潤の土地を寄附された。

淀谷 融 様（蘭越町）

水産振興寄附金として寄附をされた。

有限会社米代葬花店 様（渡島町）

一般寄附金として寄附をされた。



Suttu's
restaurant & fish shop
KAGRA

寿都アンテナショップ神楽

11/11グランドオープンしました

食や景観、イベント、歴史など
寿都の魅力を広く発信し、寿都町の知名度向上と
誘客促進を図り、地域産業経済の活性化に繋げる拠点として、
ニセコ町に「寿都アンテナショップ神楽」が11月11日に
グランドオープンしました。「神楽」では、レストラン・鮮魚
ショップの2つの施設で寿都の魅力を発信していきます。

レストラン神楽

レストラン神楽は、オープンから毎日多くの方々
にご利用いただき、刺身や煮魚、焼き魚などの定食
メニューを中心としたランチと、旬の一品料理や海
鮮蒸し焼きなど寿都の魚介を堪能できるディナーの
2つの形態で営業しています。



レストラン神楽外観



店内にはカウンター席18席、4人
かけテーブル8席、6人かけテー
ブル1席、8人かけテーブル3席ご
用意しています

レストラン、鮮魚ショップともに、本町の各種観
光パンフレットの配布やプロモーション映像を放送
するなど、寿都の魅力をさまざまな視点から発信し
ています。

寿都アンテナショップ神楽の展開は、ニセコエリ
アでの寿都の食の提供と、食を含めた寿都の魅力を広
く発信し伝えることで、本町への誘客促進による地
域経済の活性化を図ることと位置づけております。

「神楽」をご利用いただく皆さまのニーズに応え
ること、長くニセコエリアに息づくショップを目指
すことで、本町の食の付加価値と知名度向上を図
り、まちの元気再生へと繋げていきます。

寿都アンテナショップ神楽は、寿都の魅力をニセ
コから全国、世界へ発信していきます。

鮮魚ショップ神楽

鮮魚ショップ神楽は、本町から直送される新鮮な魚を
中心に販売し、連日多くの方々にお越しいただいており
ます。店内では、魚の三枚おろしやウロコ・内臓取りな
どのサービスを提供しているほか、生炊きしらす佃煮や
飯寿司などの水産加工品も人気を呼んでいます。

鮮魚ショップ神楽外観



寿都直送の鮮魚が
並ぶ店内

寿都アンテナショップ神楽

～Suttu's restaurant & fish shop KAGRA～

ニセコ町字曾我51-5

○レストラン

営業時間 11:00～14:30、17:00～21:30

TEL 0136-55-6332

○鮮魚ショップ

営業時間 10:00～18:00

TEL 0136-55-6337

定休日
毎週火曜
年末年始
(12/31～1/3)

みんなの診療所 No.122



佐野 瑛子 副所長

インフルエンザになったら?

寒さが一層厳しくなり、インフルエンザが流行する季節となりました。今回はインフルエンザにかかった場合の治療や療養、インフルエンザにかからないために大切なことについてご紹介します。

インフルエンザになった場合の治療・療養

インフルエンザは風邪の一種です。インフルエンザと普通の風邪の異なるところは「重症化してしまう人がいること」「毎年決まった時期に流行すること」などです。

治療薬としては「タミフル」と「リレンザ」がありますが、健康な成人であれば薬を使用せずに治る病気ですので、どの薬を使用するのか又は薬を使用しないのか、医療機関で相談しましょう。

また、インフルエンザは「うつさない・うつされない」ことがとても大切です。

インフルエンザにかかった人は、マスクを着用し人混みは避けるようにしましょう。仕事や学校は無理をせずに休むことも重要です。

自宅療養のポイント

- ① 安静にして休むこと
- ② 十分な睡眠をとること
- ③ 水分をしっかりとること

インフルエンザにかからないために大切なこと

手洗い・うがいを心がけ、インフルエンザにかかった人と会うことは控えるようにしましょう。



町民のみなさんから寄せられた疑問にDr.が为您解答する Q&A vol.2

「かかりやすい診療所」を目指して、町民から寄せられた素朴な疑問に医師が为您解答します。

Q

診療所で行える迅速検査は何ですか？

※迅速検査：特別な器械を使用せず、簡単な操作で短時間でできる検査

A

インフルエンザ、溶連菌、アデノウイルス、RSウイルス（1歳未満が保険適応）、ノロウイルス（3歳未満・65歳以上が保険適応）の迅速検査が可能です。鼻やのどを綿棒でこすり、数分で結果が出ます。詳しくは医師とご相談ください。

平成30年1月4日は午前中外来を受付します。

年末年始の休診は、12月30日（土）から1月8日（月）までです。10日間と長期にわたることから受診者の皆様のご不便を少しでも軽減するため、1月4日（木）の午前中のみ外来を行うことといたします。

なお、上記以外の休診日でも救急の患者さんは受付します。受診される場合は事前にご連絡ください。

寿都診療所 電話0136-62-2411



赤ちゃんから お年寄りまで

寿都町教育委員会

電話 0136-62-2100

みんなが、学びの主人公

第49回

寿都町総合文化祭

11月1日から5日まで、総合文化センターで寿都町総合文化祭を開催しました。

開催期間中、各文化団体や町民の皆さんから寄せられた作品が展示され、会場を彩りました。

5日には茶席体験、物産展、バザー、古本市、スタンプラリーと数々の催しが行われ、多くの皆さんにご来場いただき賑わいました。午後から開催された芸能発表会では、10団体が歌や舞など日頃の練習の成果を披露し、また、閉会式ではもちまきを行うなど、会場は大いに盛り上がりました。

●作品展示・茶席体験・物産展の様子●



11月3日

体験教室「世界一大きな絵byすっつ」を実施しました

今年度の体験教室は、NPO法人アース・アイデンティティー・プロジェクト（東京都）が主催し、全国各地で行われている「世界一大きな絵」を実施しました。

縦1m、横5mの大きな布5枚に絵を描き縫い合わせ、1枚の大きな絵にするもので、寿都中学校福原教諭、絵画クラブの協力のもと、寿都の海をテーマに絵を描きました。43名が参加し、子どもたちは、友達や保護者と一緒に魚や海の生き物の絵を描き、色を塗り進め、2時間30分程で完成させました。

絵は1月中旬まで総合文化センター内で展示したあと、主催団体へ送付し、約2カ月間羽田空港にて展示され、2020年には各地で作成された絵とつなぎ合わせ、一枚の絵を完成させます。

この機会にぜひ、子どもたちが描いた絵をご覧ください。



寿都町文化団体連絡協議会表彰

11月5日に、町文化振興に功績を残された1個人3団体へ文化賞が贈られました。

文化賞 寿都藻潮俳句会 原田 た江子 様

平成15年に寿都藻潮俳句会に加入して以来、後志俳句大会などに参加、積極的に活動され、平成25年からは会長に就任し、会の運営、発展に尽力され、町文化振興に大きく貢献されました。

文化賞 茶道愛好会 様

昭和52年に当団体へ加盟され、町総合文化祭への参加や、子どもへの日本文化の伝承など、茶道の普及活動を進められ、町文化振興に大きく貢献されました。

文化賞 寿都コーサスマリナー 大地讃頌歌う会 様

昭和61年に当団体へ加盟され、町総合文化祭への参加や、毎年後志管内各地で行われる交歓発表会に積極的に参加され、町文化振興に大きく貢献されました。

文化賞 寿都中学校器楽部 様

平成18年から11年間、連続して全国大会出場となり、今年3月に開催された全日本リコーダーコンテスト合奏の部で銀賞、重奏の部で銅賞という優秀な成績をおさめ、町文化振興に大きく貢献されました。

一年間の集大成!

芸能発表会

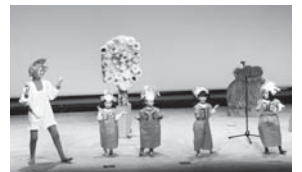
寿都町老人クラブ連合会

町の伝統芸能「弁慶音頭」を後世に伝えるため、クラブ有志が披露してくれました。芸能発表会のスタートを飾る舞としてすっかり馴染みとなり、今年も元気な踊りを見せてくれました。



とりっこ

「さるかに合戦」を子どもたちを中心に元気いっぱい演じました。一生懸命でかわいい姿は観客を笑顔にしてくれました。



日本詩吟学院岳風会寿都支部

日本の伝統文化である力強い歌はもちろん、歌声にあわせて歌詞を毛筆で書きだしていく「書道吟」を披露してくれました。



寿都松前神楽保存会

町を代表する伝統芸能は今年も健在です。笛や太鼓の音色や舞の披露で、伝統文化の素晴らしさを感じさせてくれました。



民謡愛好会

町民有志により発足された初参加の団体です。町に縁のある「磯浜盆唄」の活気あふれる歌と踊りで会場を魅了してくれました。



寿都音楽愛好カラオケの会「ザ・寿の都」

6名の参加者が日々練習してきた見事な歌唱力を披露し、熱唱する姿に会場から声援も上がりました。



寿都中学校器楽部

今年も全国大会出場を目指して日々練習している成果を披露してくださいました。息の合ったリコーダーの音色に聴衆は聴き入りました。



寿都コーサスマリナー 大地讃頌歌う会

男性、女性それぞれのパートでバランスのとれたハーモニーが響きわたり、会場を魅了してくれました。



HAPPY MOM(ハッピーマム)

軽快で息のあった女性6名の歌声で会場を魅了し、また町民の笑顔を映した写真のスライドが歌にあわせて披露され、会場を楽しませてくれました。



GAN-Z(ガンゼ)

芸能発表の最後を飾ったのは、軽トラ市などのイベントでも活躍したGAN-Zです。初参加ながら、ギターの色と歌声を堂々と見事に披露してくれました。



石澤さんへ知事感謝状贈呈

石澤信人さん（樽岸町樽岸）が統計調査員として10年以上従事された功績が認められ、北海道知事から感謝状が贈呈されました。

統計調査員は、大臣又は知事から任命され、国勢調査などの各種統計調査に従事しています。

石澤さんは、統計調査において常に正確な事務処理と回答される方の身になって丁寧な説明をするなど、統計調査の推進に寄与されたことが評価され、このたびの贈呈となりました。



寿都高校ボランティア部 北海道社会貢献賞(地域活動推進功労者)受賞

寿都高校ボランティア部が多年にわたり社会福祉の増進などに貢献し、その功績が顕著な方に贈られる北海道社会貢献賞



現部長佐々木さんと前部長大山さん

(地域活動推進功労者)を受賞されました。

10月27日、札幌市で表彰式が行われ、前部長の大山剛史さん（3年）と現部長の佐々木鈴さん（2年）が出席し、賞状と記念品が贈呈されました。

同部は、平成18年に発足以来、社会教育事業や文化活動に対する支援、美化活動や交通安全運動などを行っています。さらに、ふれあ～寿で高齢者住宅「風愛」の入居者を対象に座りながら頭と体を使って楽しく行える「ゆる元体操」へのボランティア活動など幅広い取り組みが評価され、このたびの受賞となりました。

後志地区身体障害者福祉協会南後志ブロック研修会 開催

10月27日、総合文化センターで、寿都町・島牧村・蘭越町・黒松内町の4町村の会員が参加し、研修を通して相互の連携と福祉の向上を図ることを目的とし、「後志地区身体障害者福祉協会南後志ブロック研修会」が開催されました。



本町から11名を含む、計56名の方が参加しました。シンガーソングライターのな氏による「音楽はだし風に乗って～寿都で歌う日本のいい歌～」と題した講演が行われたほか、のな氏の弾き語りライブでは、参加者が一緒になって歌う姿がみられました。

また、研修会後には懇親会が行われ、食事をとりながら交流会やカラオケを楽しむなど会場は和やかな雰囲気でした。

やったね!-むし歯ゼロ!

3歳児健診の歯科指導で、虫歯がなかったお子さんをご紹介します。

11月14日に行った健診で虫歯ゼロだった子は2名でした。



山田 優衣ちゃん
(矢追町)

歯みがき
がんばります!



大島 楓空くん
(新栄町)

これからも
歯みがき
がんばろう!



これからも、大切な歯を守っていけるよう、親子で虫歯予防に取り組んでください。

寿都地域マリンビジョン協議会

「わが村は美しく-北海道」運動 第8回コンクール審査委員特別賞受賞

北海道開発局では、地域資源を活かした魅力あるまちづくりを行う団体を支援する「わが村は美しく-北海道」運動を推進しています。運動の一環として、10月31日、第8回コンクール表彰式が行われ、寿都地域マリンビジョン協議会（会長：寿都町漁業協同組合専務理事 木村親志さん）が審査委員特別賞を受賞しました。



同協議会は、地域の若者の流出と過疎高齢化の水産資源の減少、漁獲量の低迷などの問題に対応し、地域を活性化するため平成18年に設立されました。

修学旅行生や一般ツアー客を対象とした漁業体験プログラムを十数年にわたって継続し、年間数千人に及ぶ多くの漁業体験者に水産業の魅力を伝え、漁業体験を経験した子どもたちが社会人になったときにはリピーターになり得るなど、地域活性化に向けた取り組みが評価され、このたびの受賞となりました。

温泉・道の駅通信 No.57

11月に入ってからグッと冷え込みが厳しくなり、朝晩の寒さがつらくなってきました。寒くなると食べたくなるのが、寿都町の冬の味覚「ほっけの飯寿し」です。寿都温泉ゆべつのゆと道の駅みなとま〜れ寿都の売店で、10月末から順次販売しています。これを楽しみに遠方からいらっしゃるお客さまも多く、今年も冬の人気No.1商品となりそうです。道の駅みなとま〜れ寿都では、各社のほっけの飯寿しの試食サービスも行っていますので、さまざまなお店の味を、ぜひ、ご堪能ください。

また、ほっけの飯寿しをはじめ寿都町の各種加工品を組み合わせた「みなとま〜れ冬のギフト」も受付中です。いくらや数の子と組み合わせた豪華な詰め合わせや、にしんの加工品をズラリと取り揃えたセットなど、今年もさまざまなセットをご用意しています。12月20日（水）まで、道の駅みなとま〜れ寿都でご予約を承りますので、ぜひ、ご利用ください。

道の駅みなとま〜れ寿都では、11月の新メニューとして「コトブキまきまき」の販売を開始しました。チョコバナナやシナモンアップルといったスイーツ系から、ご当地グルメ「寿都ホッケめし」の具材をすべて入れたものなど全5種類をそれぞれ春巻の皮で巻いてスティック状にし、オーブンで焼き上げました。片手で手軽に食べられ、さまざまな味が楽しめることから、何本もまとめて購入されるお客さまも多いです。人気のプレミアムコーヒーと一緒に、ぜひ、ご堪能ください。



さて、2017年もいよいよ12月を残すのみです。今年も寿都温泉ゆべつのゆと道の駅みなとま〜れ寿都をご愛顧いただきありがとうございます。また、新しくできたそば処鯉御殿と寿都アンテナショップ神楽にも、たくさんの方々に足を運んでいただき、大変感謝しております。

す。2018年は更に良いサービスを提供し、皆さんに満足していただけるよう、スタッフ一同真摯に取り組んでいきます。どうぞ来年もよろしくお願いいたします。

イベントスケジュール・お知らせ

●冬季営業時間と年末年始の営業について

12月1日から寿都温泉ゆべつのゆは冬季営業となり、開館時間が午前10時30分からと短縮になっています。

また、年末年始は営業時間及び休館日が変更となりますので、下記をご覧ください。

	寿都温泉ゆべつのゆ	道の駅みなとま〜れ寿都
12月30日（土）	通常営業	通常営業
12月31日（日）	17時まで営業	休館日
1月1日（月）	通常営業	休館日
1月2日（火）	通常営業	通常営業
1月3日（水）	通常営業	通常営業
1月4日（木）	休館日	通常営業

※寿都温泉ゆべつのゆ・道の駅みなとま〜れ寿都ともに5日（金）から通常通りの営業となります。また、1月の道の駅みなとま〜れ寿都の休館日は9日（火）となります。

寿都町観光交流センター「みなとま〜れ寿都」

住所：寿都町字大磯町29-1
電話：0136-62-2550
E-Mail：eki@suttufan.com
開館時間：9:00～17:00
休館日：毎月第1月曜日
HP：http://suttufan.com/

寿都温泉ゆべつのゆ

住所：寿都町字湯別町下湯別462-1
電話：0136-64-5211
開館時間：10:30～21:30
休館日：毎月第1月曜日
HP：http://yubetsunoyu.com/

すくすく1歳です

12月生まれ



打ち ^{いち か} 一花ちゃん

(30日生まれ)

(矢追町) 昭 宏さん
安寿子さんの子

THE 2人目といわんばかりのあつという間の1年。このまま太らず素敵な女の道をいざ進め!!

戸籍の窓口

人口 3,056人 (-6) 世帯数 1,717世帯 (-4)
男 1,497人 (+2) 女 1,559人 (-8)
(平成29年10月末現在住民基本台帳)

～こんにちは よろしくね～

歌棄町歌棄 相沢 ^{そう ま} 壮真くん (10/14)
宏太さん・愛さんの子

～ごめいふくを お祈りします～

大磯町	塚越由美子さん	(10/30)	56歳
磯谷町	能津登 小野 要さん	(11/1)	55歳
渡島町	木下 守さん	(11/4)	68歳
矢追町	湯澤 順一さん	(11/16)	75歳
渡島町	鈴木 義美さん	(11/24)	88歳
歌棄町	有戸 小林 章乃さん	(11/30)	64歳
新栄町	松本 晃憲さん	(H25.6)	61歳

新年交礼会

町民の皆さまと一緒に新年をお祝いする
新年交礼会を下記の日程で開催します。

- と き 平成30年1月4日(木)
午前11時
- と ころ 総合文化センター
- 会 費 1,000円
- 申 込 先 企画課企画係
電話 0136-62-2608
- 申込期限 12月21日(木)

※当日は、樽岸から磯谷方面への送迎車
を用意しますので、ご希望の方は、申し
込みの際にお申し出ください。

●消防団員の異動●

●退職(平成29年10月31日付け)

寿都分団第2部 団員 鎌田 記正

ご寄附ありがとうございました

東野 伸廣 様(開進町)

寿都町字政泊町山中110番4の原野

他1筆 1,719㎡

短歌

ふる里文芸

障害を乗り越え走る友の名を
励ます園児声の限りに 石橋 典子

初めての乗馬体験幼子
カメラ構えるパパのはしゃぎで 志田 妙子

雷電の沖に跨る冬の虹
水平線を我がものとする 中村 昭風

漆黒の暗を貫く稲妻の
底に蜚浦深ねわりかな 小西めぐみ

久々に明かるいニュースや大谷君
世界にはばたけみんなの夢を 亀谷 セツ

(老人クラブ短歌)

雨上り野菊の濃さや好きな色
貴き色か心やすらぐ 松沢 スミ

俳句

秋夕べ胸に張りつく亡母かな
みどり児の澄みし瞳や天高し 林原 節子

新蕎麦をそばの館で待ちつづけ
新酒に北の大地の恵みかな 石橋 典子

カレンダー師走の顔を覗かせて
孫からの零余子御飯が美味といひ 志田 妙子

(老人クラブ俳句)
漬物や親のニシン漬思い出し 中村 昭風

日記より過した紅葉空模様 遠藤 セツ

南 慧子
松沢 スミ

お詫びと訂正

広報11月号のふるさと文芸の短歌において、
志田妙子さんの作品に誤りがありました。
正しくは、次のとおりです。

クラス会友の作りしネックレス
乙女に戻り二重に輝く

お詫びして訂正いたします。